

2022 年度中間決算について

横浜高速鉄道株式会社（本社：横浜市中区、代表取締役社長：森 秀毅）の 2022 年度（第 35 期）中間決算がまとまりましたので、概要を発表いたします。

1 決算の概要

当中間会計期間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、引き続き厳しい事業環境となりましたが、輸送人員は回復傾向にあり、前年同期と比較して増収増益となりました。営業収益は、前年同期比で 9 億 6 百万円（20.6%）増加し、53 億 1 百万円となりました。このうち、旅客運輸収入は、定期が 6 千 6 百万円（4.5%）増加、定期外が 8 億 1 千 7 百万円（37.0%）増加し、45 億 8 千 1 百万円となりました。

営業費については、運送費が 1 億 8 千 2 百万円、一般管理費が 2 百万円増加したこと等により、51 億 2 百万円となりました。この結果、営業損益は、1 億 9 千 9 百万円の営業利益となりました（前年同期は 5 億 1 千 1 百万円の営業損失）。

経常損益は、借入金残高の減少により支払利息が 8 千 9 百万円減少し、2 億 3 千 1 百万円の経常損失となりました（前年同期は 10 億 1 千 6 百万円の経常損失）。

この結果、法人税、住民税及び事業税 2 百万円を差し引いた中間純損益は、2 億 3 千 4 百万円の中間純損失となりました（前年同期は 10 億 1 千 8 百万円の中間純損失）。

（単位：百万円）

項 目	2021 年度中間 (第 34 期)	2022 年度中間 (第 35 期)	増 減
A 営業収益	4,395	5,301	906
B 営業費	4,906	5,102	196
C 営業利益又は営業損失(△)(A-B)	△511	199	710
D 営業外収益	6	6	0
E 営業外費用	511	437	△74
F 経常損失(△)(C+D-E)	△1,016	△231	784
G 特別利益	-	-	-
H 特別損失	-	-	-
I 法人税、住民税、事業税	2	2	-
J 法人税等調整額	-	-	-
K 中間純損失(△)(F+G-H-I-J)	△1,018	△234	784

（注）記載金額は百万円未満を切り捨て表示しています。

2 みなとみらい線（横浜駅←→元町・中華街駅間）の利用人員

2022年度上期は、3,327万1千人（1日平均181,809人）のお客様にご利用いただきました。前年同期は2,695万6千人（同147,301人）でしたので、23.4%増、631万5千人（同34,508人）の増加となりました。

このうち、定期券利用者は、前期比11.5%増の1,596万4千人（同87,234人）、定期券以外の利用者は、前期比37.0%増の1,730万7千人（同94,576人）となりました。

◇みなとみらい線の利用人員

	定期	定期外	定期+定期外
2021年度 上期	1,432万1千人	1,263万5千人	2,695万6千人
2022年度 上期	1,596万4千人 (+11.5%)	1,730万7千人 (+37.0%)	3,327万1千人 (+23.4%)

(注) ()内は、前期比を表します。

【参考】

◇1日平均各駅乗降人員

(単位：人/日)

	横浜	新高島	みなとみらい	馬車道	日本大通り	元町・中華街
2021年度 上期	141,845	5,601	56,714	29,529	19,306	41,606
2022年度 上期	173,349	8,131	70,995	34,056	24,507	52,580

◇1日平均利用人員（上表の合計×1/2）

2021年度上期 147,301人

2022年度上期 181,809人

中間損益計算書（要約）

（単位：百万円）

科 目	前 中 間 期	当 中 間 期	増 減
	自2021年4月 1日 至2021年9月30日	自2022年4月 1日 至2022年9月30日	
営 業 収 益	4,395	5,301	906
旅客運輸収入	3,697	4,581	884
（ 定 期 ）	1,490	1,556	66
（ 定 期 外 ）	2,206	3,024	817
その他の収入	698	720	22
営 業 費	4,906	5,102	196
運 送 費	1,632	1,814	182
一 般 管 理 費	133	135	2
諸 税	266	271	5
減 価 償 却 費	2,874	2,881	6
営業利益又は営業損失(△)	△ 511	199	710
営 業 外 収 益	6	6	0
営 業 外 費 用	511	437	△ 74
支 払 利 息	397	308	△ 89
社 債 利 息	83	105	21
そ の 他	30	23	△ 6
経 常 損 失 (△)	△ 1,016	△ 231	784
特 別 利 益	-	-	-
特 別 損 失	-	-	-
税引前中間純損失(△)	△ 1,016	△ 231	784
法人税、住民税及び事業税	2	2	-
法 人 税 等 調 整 額	-	-	-
中 間 純 損 失 (△)	△ 1,018	△ 234	784

（注）記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

中間貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	前 期 末	当 中 間 期 末	増 減	科 目	前 期 末	当 中 間 期 末	増 減
	2022年3月31日	2022年9月30日			2022年3月31日	2022年9月30日	
流 動 資 産	11,130	15,127	3,997	流 動 負 債	20,093	17,845	△ 2,247
現金及び預金	10,157	14,137	3,979	1年以内返済予定長期借入金	11,562	10,275	△ 1,287
未収運賃	517	538	20	1年以内返済予定長期未払金	4,985	5,021	35
未収金	106	3	△ 103	未払金	1,157	151	△ 1,005
未収収益	135	138	3	未払費用	749	497	△ 252
前払金	-	162	162	そ の 他	1,637	1,899	261
前払費用	76	96	19	固 定 負 債	149,437	154,086	4,648
そ の 他	135	50	△ 85	社 債	45,000	53,000	8,000
				長期借入金	68,687	67,955	△ 732
				長期未払金	33,197	30,659	△ 2,538
固 定 資 産	193,288	191,426	△ 1,862	そ の 他	2,552	2,471	△ 80
鉄道事業 固定資産	190,749	187,871	△ 2,877	負 債 合 計	169,531	171,932	2,400
有 形 固定資産	100,357	98,726	△ 1,631	純 資 産 の 部			
無 形 固定資産	90,391	89,145	△ 1,246	株 主 資 本	35,088	34,854	△ 234
建設仮勘定	2,539	3,554	1,015	資 本 金	50,719	50,719	-
投 資 その他の資産	0	0	-	利 益 剰 余 金	△ 15,630	△ 15,864	△ 234
繰 延 資 産	200	232	32	純 資 産 合 計	35,088	34,854	△ 234
資 産 合 計	204,619	206,786	2,166	負 債 及 び 純 資 産 合 計	204,619	206,786	2,166

（注）記載金額は百万円未満を切り捨て表示しております。

